

東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への 地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施状況について

当社は、平成23年11月11日付け、原子力安全・保安院からの「平成23年東北地方太平洋沖地震の知見を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施について」の指示[※]に基づき、「平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価実施計画書」（以下「実施計画書」という。）を提出しました。

（平成23年11月18日発表済み）

当社は、この実施計画書に基づき、当社発電所における評価作業を進めてきましたが、以下のとおり変更が生じたので、お知らせいたします。

1. 津波による影響評価（敦賀発電所）

実施計画書では、津波堆積物の掘削調査結果を踏まえた敦賀発電所への影響評価について、平成24年1月に報告することとしていましたが、地震・津波に関する意見聴取会での天正地震に関する津波堆積物調査結果等の審議状況を踏まえて津波の影響評価を実施する必要があることから、当社としては、これらの審議状況を注視するとともに、引き続き、評価作業を進め、取りまとめ次第、結果を報告することとします。

2. 浦底断層の活動に伴う地盤の変位評価（敦賀発電所）

実施計画書では、敦賀発電所における活断層の近接箇所の地層変位の評価手法の明示と当該手法に基づく原子炉建屋等に対する影響評価について平成24年1月に報告することとしていましたが、評価に時間を要していることから、取りまとめ次第、結果を報告することとします。

3. 周辺斜面の安定性評価（敦賀発電所）

実施計画書では、敦賀発電所における周辺斜面の安定性の再評価及び当該再評価を踏まえた安全上重要な施設等への影響評価について平成24年1月に報告することとしていましたが、評価に時間を要していることから、取りまとめ次第、結果を報告することとします。

※【平成23年11月11日付 原子力安全・保安院からの指示内容（概要）】

原子力安全・保安院は、当社に対して、下記の評価に係る実施計画の策定、及び、その評価結果の報告を求めています。

1. 津波堆積物の掘削調査結果を踏まえた敦賀発電所への影響評価
2. 敦賀発電所における活断層の近接箇所の地層変位の評価手法を明らかにし、当該手法に基づき原子炉建屋等に対する影響評価
3. 敦賀発電所における周辺斜面の安定性の再評価及び当該再評価を踏まえた安全上重要な施設等への影響評価
4. 東海第二発電所における断層の活動性及び長さについて再評価し、当該再評価を踏まえた基準地震動の評価

以上

問合せ先：日本原子力発電株式会社

広報室 荻野・川端

TEL：03-6371-7300